昔話(民話)について調べる

■はじめに

図書館を使って「昔話(民話)について調べる」には?ここでは、図書館を使って「昔話(民話)ついて調べる」方法の一例をご紹介します。

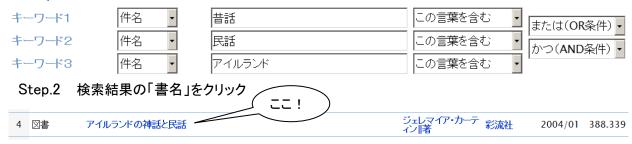
■調べ方あれこれ

▼ Online Public Access Catalog (OPAC)で調べる

https://www.library.pref.osaka.jp/licsxp-opac/

- * OPAC とは、オンライン蔵書目録のことで、府立図書館の OPAC から府立中央図書館と中之島図書館の蔵書検索ができます。 <u>雑誌の記事・論文名では検索できません!</u> 注意!
- ●館内 OPAC で探すには・・・館内各フロアに利用者用端末(キーボード・タッチパネル)を設置しています。 操作方法は、各端末に置いている「利用者用端末検索ガイド」をご覧ください。
- ●WebOPAC で探すには・・・ 大阪府立図書館 HP の蔵書検索から検索できます。
- ●たとえば、WebOPAC で「アイルランドの昔話(民話)」を調べるには・・・

Step.1 件名に「昔話」または「民話」かつ「アイルランド」と入力して検索



Step. 3 「請求記号」や「場所」などがわかります

No.	所蔵館	資料番号	請求記号	帯出区分	配架場所	資料種別	状態
1	中央	1114817172	388.3/82N/	貸出可	3階民俗	図書	在籍

このデータから次のことがわかります。

- •「所蔵館」中央図書館が所蔵しています。
- 「資料番号」図書に貼ってあるバーコードの番号です。
- ・「請求記号」図書に貼ってあるラベルの番号です(この番号順に図書は並んでいます)。
- •「帯出区分」貸出できる図書です。
- ・「配架場所」3階民俗の本棚に並んでいます。
- 「状態」利用可能な状態です。
 - ※「在籍」なのに所定の場所にない=どなたかが館内で御利用中の場合もあります。

▼本棚(書架)で直接調べる

●本棚で直接調べると OPAC では検索できなかった掘り出し物が見つかるかもしれません。

昔話(民話)の分類は 388 です。請求記号の 1 段目が 388 で始まる図書を探してみてください。場所は、3 階の書架番号 23、社会参考図書 1、社会参考図書2のあたりです。また、375(教科別教育)で始まる図書も参考になります。児童向けの図書は、1 階の「こども資料室」に置いています。

因みに、388.1の「.1」などは地理区分と言い、地域を絞り込むときに便利です。

[.1]日本 [.2]アジア [.3]ヨーロッパ [.4]アフリカ [.5]北アメリカ

[.6]南アメリカ [.7]オセアニア、南太平洋諸島

- ●たとえばこんな図書はいかがですか?
 - 民話・昔話全情報 (全4冊)

(日外アソシエーツ 1992.6-2016.4 388/21N/)

1945~2015年に国内で刊行された昔話(民話)に関する図書の目録。

■ 民話・昔話集内容総覧(全3冊)

(日外アソシエーツ 2003.4-2012.11 388/138N/)

1945~2013年に刊行された民話・昔話集の作品を収録。

■ <u>民話・昔話集作品名総覧</u> (全2巻)

(日外アソシエーツ 2004.9-2015.10 388/152N/)

1945~2002 年に刊行された民話・昔話集 1502 冊に掲載の 88880 作品を収録。

■ 日本昔話通観 (第 1 巻-第 29 巻)

(同朋舎出版 1989.12-1990.7 388.1/60/)

全国の昔話を都道府県別に収録。29巻は総合索引。他に研究篇が2冊あり。

■ 授業に生きる日本の民話・世界の民話 シリーズことばの学び手を育てる授業3

(図書文化社 1996.6 375.8/261N/)

様々な実践例を紹介し、教材としての民話、民話への招待を掲載。

■ 河童伝承大事典

(岩田書院 2005.6 388.1/486N/)

河童に関する全国の伝承を都道府県、市区町村別に収録した労作。河童を愛する方に是非!

■ 妖精学大全

(東京書籍 2008.8 388.3/103N/)

英国・アイルランドを中心に、ヨーロッパの民間伝承やケルト神話に登場する妖精の約 300 種について幅広く解説。

■ 日本昔話ハンドブック「日本の昔話」のすべてがわかる最も正確で新しい小事典 新版

(三省堂 2010.6 388.1/361N/)

ー冊で「日本の昔話」のすべてがわかる、最も正確で新しい小事典。『世界昔話ハンドブック』(2004.4 388/147N/)もあり。

■ 日本怪異妖怪大事典

(東京堂出版 2013.7 388.1/687N/)

もののけ・化け物から現代の伝承まで約 1300 の項目について、江戸時代の随筆類・各県史類に採録された資料を基に解説・紹介。

「教材開発のための図書館活用ガイド」大阪府立中央図書館(2016年7月作成)

■ 昔ばなし大学ハンドブック

(読書サポート 2016.4 388/212N/)

昔ばなしのメッセージ、語り口の法則、土地言葉による「語り」のポイントなどについて、事例を用いてわかりやすく解説。

▼図書に掲載された参考文献等から調べる

- ●図書の巻末などに掲載されている参考文献(引用文献)からも関連の図書を調べることができます。 たとえば、前掲書『妖精学大全』には次のような図書が挙げられています。
 - Anna Franklin: *The illustrated encyclopaedia of fairies* (2000)

因みに、WebOPACの「書名」欄に *The illustrated encyclopaedia of fairies* を入力して検索すると、日本語の翻訳本『図説妖精百科事典』(東洋書林 2004.3 388/148N/) が見つかりました。

▼専門機関の公開データベースで調べる

- ●専門機関が無料公開しているデータベースを活用すると検索の幅がさらに広がります。
- ●中央図書館ホームページの「分野別情報リンク集」から簡単にアクセスできます! http://www.library.pref.osaka.jp/site/central/subjectrink.html

その中でオススメを・・・

■ 国際日本文化研究センターデータベース: 俳諧・和歌・怪異・妖怪伝承等といった数多くのデータ ベースが公開されており、無料で利用できます

http://www.nichibun.ac.jp/graphicversion/dbase/database.html

* その他、お気軽にカウンター職員にお尋ねください。